移住者新聞

2022
Vol. 1

二〇二二年五月
発行：日田市
ひた暮らし推進室

暑いことで有名な日田市ですが、四月二十五日に気象庁の全国観測値ランキングにて、最高気温が三十一・五度と全国で最も暑くなりました！湿度も高いですね。しっかり熱中症対策をしていきましょう。また、今年は三年ぶりに「日田川開き観光祭」が開催される予定です。新型コロナウイルスやウクライナ情勢など、暗いニュースが多い中にも明るいニュースがあると嬉しいものです。

今号は、埼玉県所沢市から前津江町へ昨年三月に移住した勝河 祐加子さんを取材しました。

2021年3月　埼玉県所沢市から前津江町に移住した勝河さん（左）とご主人のお父さん（右）

移住のきっかけ

令和三年三月に主人と復縁。コロナ禍で人生の転機を迎え、埼玉県所沢市から主人の実家の日田市前津江町へ移住してきました。

移住後の暮らし

築一三〇年の家で梁が大変太く、昔囲炉裏があったため、天井や壁にはすすがしみつき黒々としている。屋根は杉皮葺きで、近くに葺き替えの職人さんがいる。日本昔ばなしやとなりのトトロに出てくるような古民家のようです。

義父が長い間従事してきた農業だが、年齢のこともあってリタイアを考えていた。こんなにも自然豊かなところで私が農業をやりたい！と義父に教わりながらお百姓さんを始め、丹精込めて育てた農作物を日田、前津江の優しい香りとともに全国へ届けられるようにと「かつかわ農園」を立ち上げました。

日田市の農業振興課の方からは、「人・道具・場所すべてそろっているのは、とても恵まれた環境ですね。」と言われ、ご近所や義父の知人の方からも「じいちゃんにしっかり教わっておきな。」と、声をかけて頂き、本当に有難いです。

日田で実現させたいこと

前津江の緑があふれ、山からの湧水が流れてくる音、優しい香りが故郷に帰ってきたように、ほっと一息つける「里山ゆかっふぇ」という場所を提供したいです。一日一組限定要予約のカフェで、おひとりや、ご家族、お友達、大切な方とゆったりした時間を過ごして頂きながらかつかわ農園で育てたお米やお野菜を使い農家のごはん、おやつを提供できるように準備を進めています。来た人が好きなところにいて好きな時間を過ごしてもらえたらうれしいです。

農業従事を希望する移住者（若者）へのメッセージ

日田の大自然の中で、今を生きる人たち、そして未来の子供たちへ安心安全な農作物を育てるイキイキとカッコいいお百姓さんになっていけるように、一緒に頑張りましょう！

自治会の行事や守ること、月恒例のものなど

コロナで縮小されていますが、春と秋に行われる神事にて、地域の男性方がしめ縄を作ります。伝統行事なので、継承していきたいと思うのと、農業を営むこと、また、健やかに穏やかに星払（ほしばらい：地名）で過ごせていることに感謝し、御祈願の行事を大事にしていきたいです。

じいちゃんの一首「花わさび酒粕和えは我流なり　味出(だし)の取り方も嫁に教へる」

義父にとって林間わさびとは？「わしの農業全てだ！」

かつかわ農園とは

日田前津江の里山の大自然の中で「げんき笑顔」の素になるお米やお野菜を育てています。主には、義父が津江林間わさびが立ち上がった時からわさび栽培に従事してきたのもありわさびを育てています。

実は津江わさびは九州一位の生産を誇っています。

晩秋から初冬にかけ、標高六百メートルの山で育てている苗をひいてきて、ハウスに定植させ育てます。

３月末から収穫が始まり出荷。花わさびや葉わさびを津江名産品として加工しています。かつかわ農園でも花わさびの時期には義父秘伝の技で仕込む花わさび漬けを作っています。

お米は先祖代々守り継がれている贅沢な棚田で育てた優香米。ミニトマトや玉ねぎ、じゃがいも、四季折々に育てた農作物や日田前津江の名産品をオンラインショップにて販売しております。詳細は下記にてお問合せください。

それぞれネーミングをつけてますが、中でもミニトマト「スマイル」はいつもニコニコしながらトマトを収穫していた義母の名前(すみこ)にちなんで、また食べてくれた方のおいしい笑顔になって頂けたらという思いで付けました。

お茶畑もあるので、新茶の季節には昔ながらの手摘みをしています。そのお茶を、山の湧水で淹れるので、お茶の旨味も香りも抜群の味わいです。ゆかっふぇではこのお茶を淹れます。

ハート型の葉わさび 愛情いっぱい♡

四月一日のかつかわ農園をのぞいてみました！

埼玉と福岡からのご友人とその子供たちが訪れていました。今日はみんなでじいちゃんとゆかこさん直伝のしいたけの駒打ち体験。じいちゃんがドリルでクヌギの幹にどんどん穴を開けていって、その穴に種駒を金づちで丁寧に打ち込んでいきました。大人も子供もどこに穴があるか見つけるのに真剣、打ち込むのにさらに真剣な様子。皆無心で初めての体験に没頭していました。

今回の体験を通して、ご友人たちは「町部に住むとこういう体験ってイベントのように時間も場所も決まってて、子供にやらせてみたいけど、無理やり連れて行かないといけない感覚になり参加しようとは思わないんですよね。だけどここは、日常に溶け込んでるから子供たちも自ら面白がって田畑を駆け回ったり、お手伝いをしている様子に田舎暮らしの良さを見つけることができました。子供たちがとにかくいきいきしていましたね。」と。田舎暮らしの魅力を堪能した時間だったようです。

かつかわ農園
〒877-0221　日田市前津江町柚木2444　勝河　祐加子
TEL080-5510-3139
受付時間 9:00-18:00（土・日・祝日除く）
HP https://yuka-farm.com/ オンラインショップで販売中♪